

# “はじめよう！「段ボールコンポスト」” 実施結果！

2021年9月28日 神戸市リサイクル工房あづま

夏休みの期間を利用して「段ボールコンポスト」を活用することで、家庭から出る「燃えるごみ」をどれくらい減らすことができるのか72世帯のご家族に挑戦していただきました。

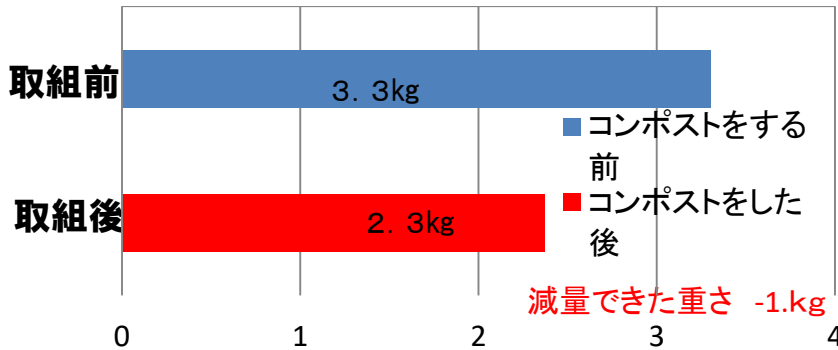
## 【実施方法】

- ① 7月16日～7月30日（1～2週目）は、なんにもせずにごみの重さを量りました。
- ② 7月30日～8月13日（3～4週目）は、「段ボールコンポスト」をはじめ、ごみの重さを量りました。

ご参加いただいた25世帯のご家族から重さの記録と感想を書いた報告書をいただきましたので、内容をご紹介します。

## ○こんなに減りました！！

ごみ出し1回あたりの重さの平均を段ボールコンポストに取り組む前と後で比較してみると下のグラフのようになりました。



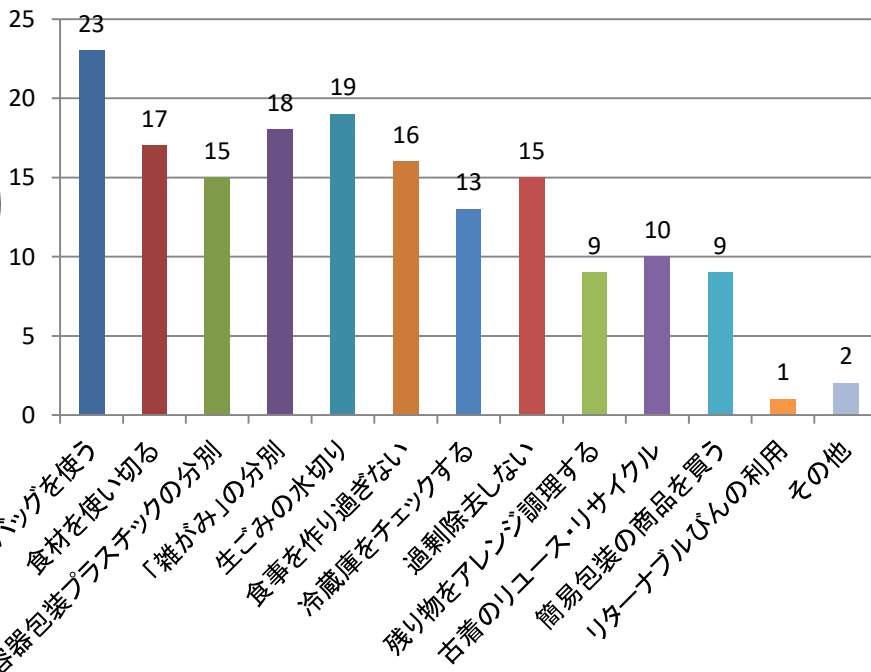
報告いただいた  
88%の世帯がごみの減量に成功したんやで！



## ○コンポストの他にも、こんな減量方法に取り組んでみました！

(世帯数)

※複数回答あり



家庭でできる減量方法はいろいろあるのね。



お寄せいただいた感想の中から、一部をご紹介しますいただきます。

## ○ごみについてたくさん考えました

- ・ 家から出るごみは意外に重かった。
- ・ コンポストを始めると、ごみ袋がとても軽くなった！
- ・ 燃えるごみの中身は食べ物などの生ごみが多かった。
- ・ リサイクルできるごみ・できないごみの区別を考えた。
- ・ 生ごみを減らすことは地球へのやさしさや温暖化防止につながると感じた。たくさんの方が取り組むことが大切！
- ・ ごみの減量を工夫しました。(紙ごみの分別、野菜を生のまま食べる、プラスチックの個包装の製品は使わない、など)

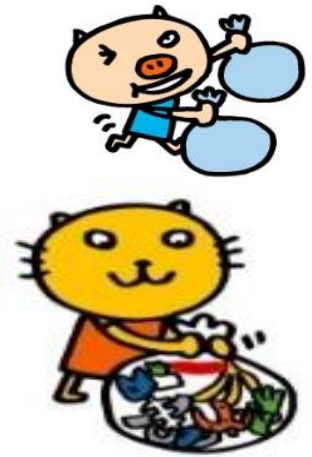


## ○段ボールコンポストってすごい！

- ・ 生ごみがどうしてなくなるの?? 不思議!!
- ・ 入れたごみが消えて、微生物が本当にいるとわかってびっくりした。
- ・ 2~4キログラムもごみが減ってすごい！
- ・ 生ごみが土の栄養になるのはとてもいい事だと思う。
- ・ かき混ぜると、温度がお風呂のお湯ぐらいに上がっていた！

## ○こんなことにも気づいたよ

- ・ 食事のおかずの中身で、ごみの量が変わる。
- ・ 毎日出るごみの量に初めて気がついた。
- ・ カビははえたけど土の臭いだった。
- ・ ブドウの皮を入れると段ボールの中が暖かくなった。
- ・ 米ぬかをいれるとにおいが消えた。
- ・ サラダ油を入れるとコバエの発生がおさまった。
- ・ かぼちゃの種から芽が出てびっくり！
- ・ 微生物は油っぽい食物や炭水化物が大好きだとわかった。
- ・ 生ごみは重くて臭いがして、毎日沢山出していると気がついた。



## ○家族で一緒に！

- ・ 家族にもごみの減量を考えるととても良いきっかけになった。
- ・ できた肥料を花や野菜の栽培に使うのが楽しみ。
- ・ 雨で段ボールがだめになり、二回目はぬれないようにカバーを工夫した。

## ○少しこまったことも...

- ・ コバエが沢山発生した。
- ・ 段ボールの穴を埋めたのにどこからか虫が入ってしまった。
- ・ 長雨のせいで段ボールの底が湿った。
- ・ 臭いがひどくてつらかった。(マスクをしても)



### リサイクル工房あづまより

ご家族のご協力のもと、皆さんの工夫や努力、観察の様子が伝わってきました。初めて自分の家のごみに向き合ってくれた皆さん！これからも自分たちにできる方法でごみを減らしていきましょう！

